

第 10 回原子力に関する倫理研究会

- 新たな時代のニーズに応える原子力学会倫理規程に向けて -

日 時：2008 年 7 月 11 日（金） 13:30～17:30

場 所：日本原子力研究開発機構 青山分室

日本原子力学会倫理委員会では、2001 年 9 月に倫理規程を制定以来、3 回にわたる改訂を進めるとともに、会員への啓発活動を実施して来た。その中核となる活動は年 2 回開催している「倫理研究会」であり、2003 年 11 月に開始して今回で 10 回目になる。

これまで、主に原子力界の実事例を対象として研究会を開催していたが、原子力学会以外の学協会、企業等における技術倫理に関する取組を相互に紹介し、現在抱えている課題や解決策、今後の方向性等についての検討や議論を行うことにより、新たな時代のニーズに応える原子力学会倫理規程を目指し、次期改訂へ向けた検討や議論の参考とする。

そのため、他学協会や企業の倫理規程策定に携わった方や担当者、原子力学会倫理規程の制定に係わった方等からの取組や問題点の紹介とともに、今後の倫理規程の在り方に関する討論を実施する。

なお、今回の研究会は倫理委員の勉強会として非公開で実施した。

進行と趣旨説明

杉本純（倫理委員 日本原子力研究開発機構）

日本原子力学会倫理規程について

班目春樹（倫理委員会幹事 東京大学教授）

学協会、企業等における倫理規程の取り組み

電気学会における行動規範の新規制定と倫理綱領の改訂

鈴木豊（株式会社東芝 電気学会倫理委員会幹事）

最近の企業倫理の動向と学会倫理規程

菱山隆二（企業行動研究センター所長）

企業倫理と内部監査の係わり

田中久男（A I U 保険会社 監査部）

ピースプレッジ Peace pledge

松井一秋（エネルギー総合工学研究所理事）

討論 - 新たな時代のニーズに応える倫理規程の在り方 -